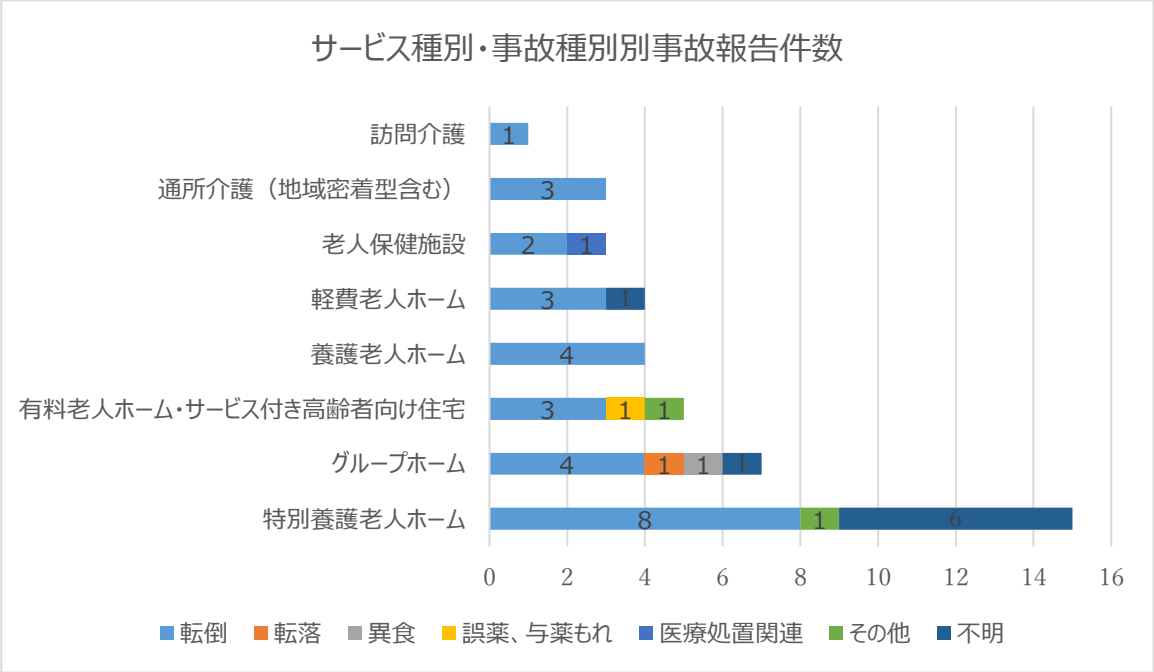


令和4年度 介護事故報告結果について

- 1 御坊市への事故報告件数(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)
合計 42 件(42 人)
前年度は31 件(29 人)で、件数は増加傾向です。
最も多かった事故種別は、転倒で28 件(66.7%)です。

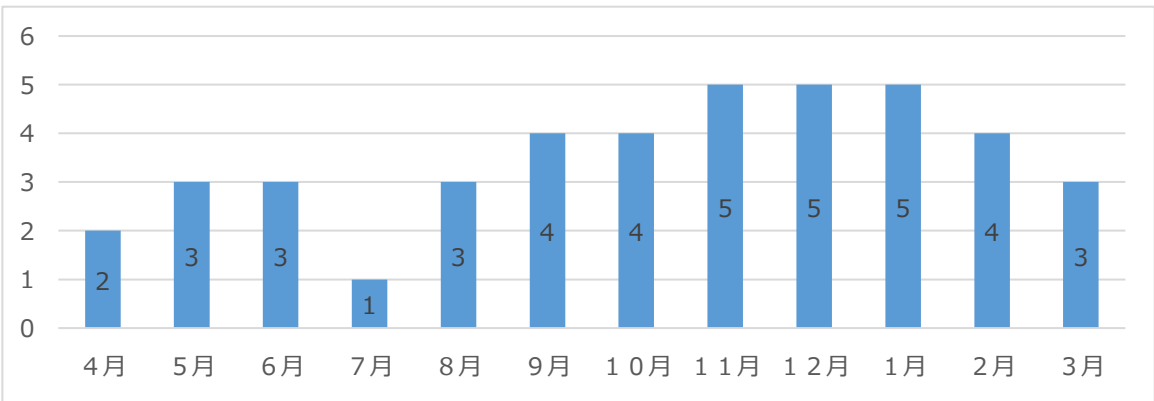


事故種別	転倒	転落	誤薬、与薬もれ	医療処置関連	異食	不明	その他
件数	28	1	1	1	1	8	2

サービス種別では、特別養護老人ホームが最も多く、そのうち原因が不明の事故が6件あります。

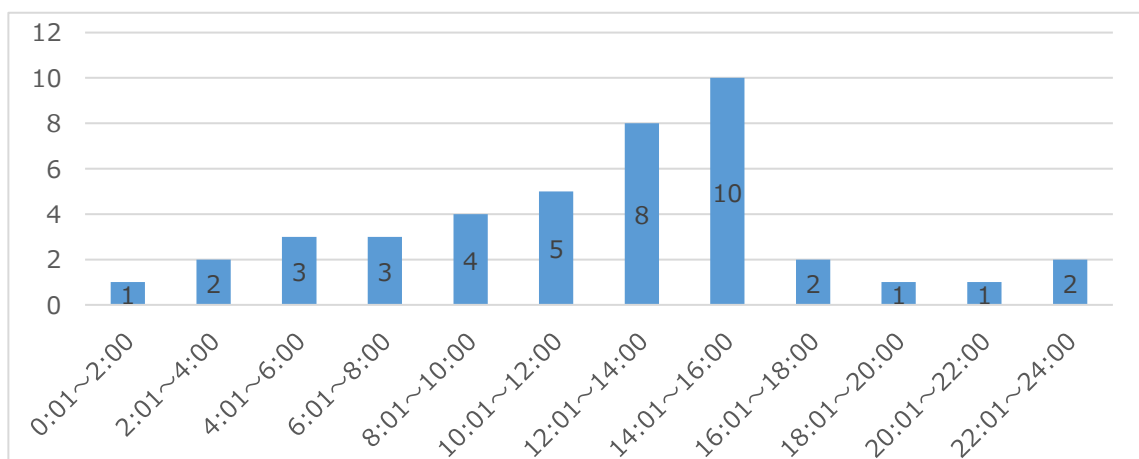
2 事故の発生状況

(1) 月別発生件数

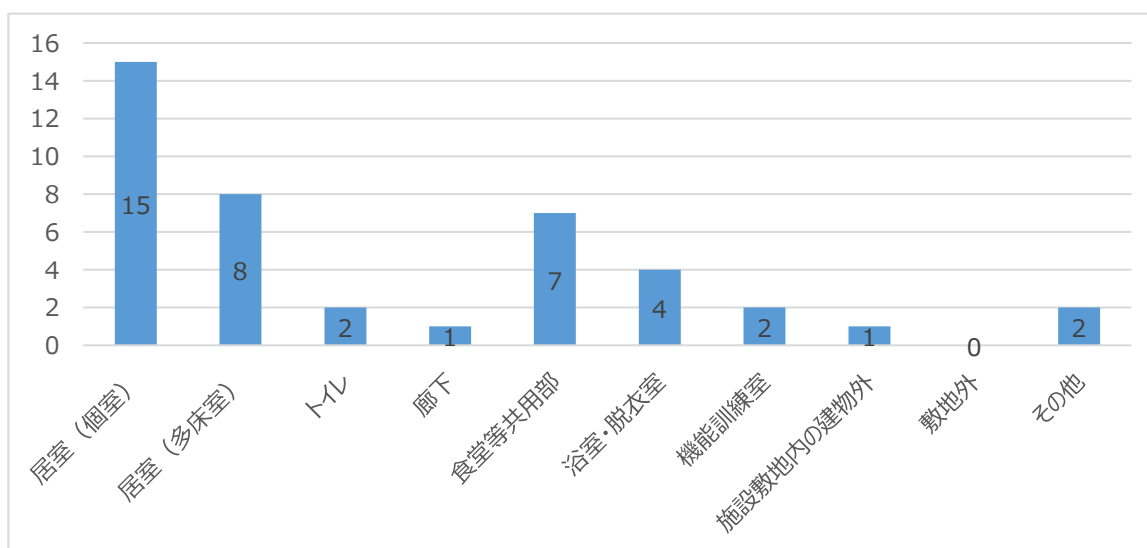


11月から1月は、発生が月に5件と多くなっています。

(2)時間帯別発生件数



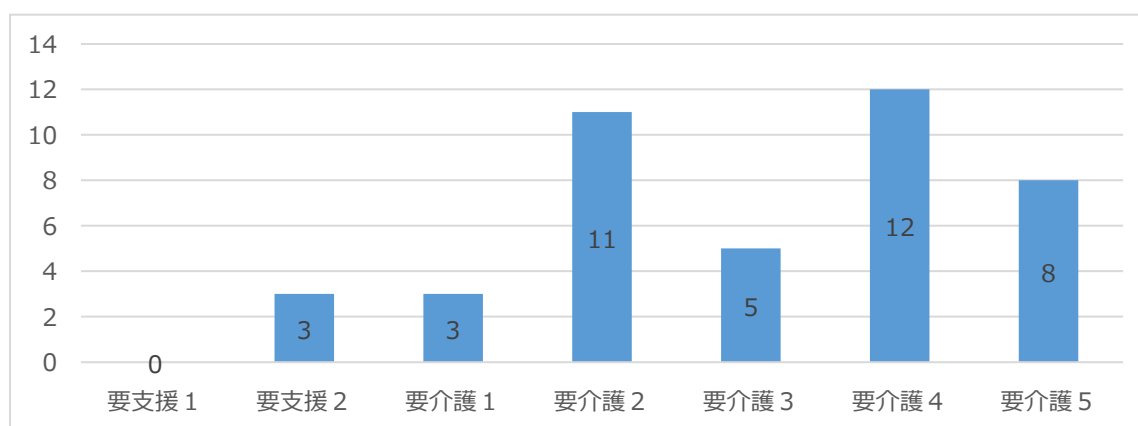
(3)場所別発生件数



14時から16時の時間帯で、居室での事故が多い傾向が見られます。

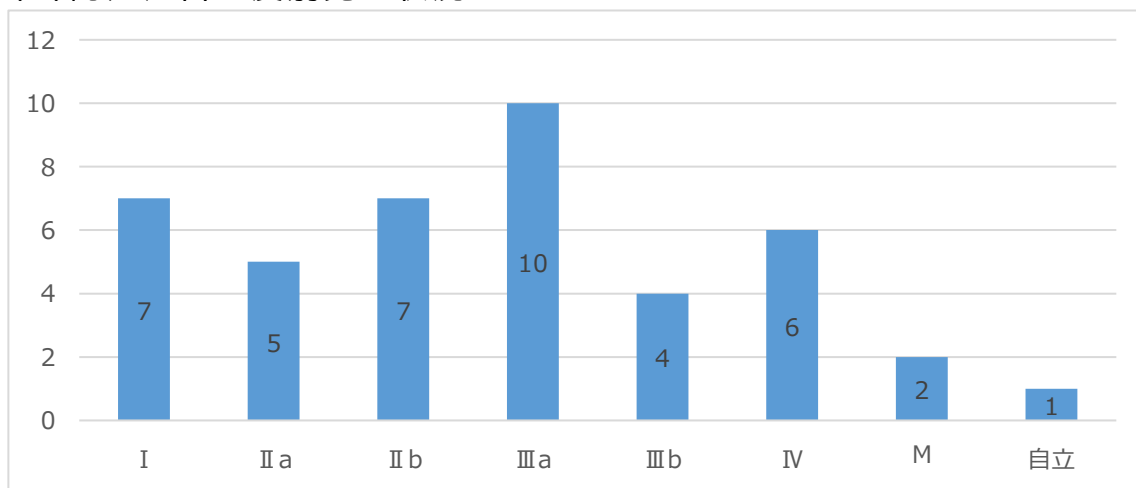
3 利用者の状況

(1)要介護度別発生件数



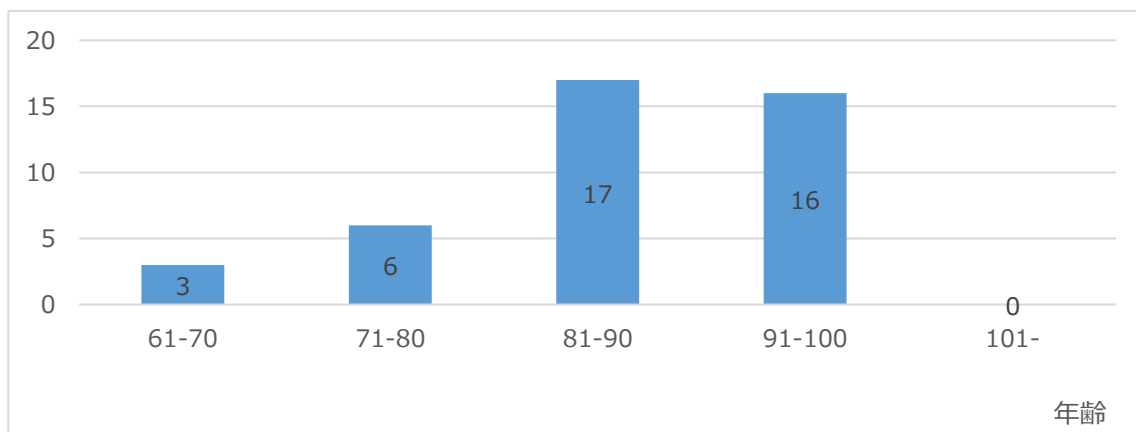
要介護4が12件(28.6%)と最も多く、続いて要介護2の11件(26.2%)となっています。

(2) 認知症自立度別発生状況



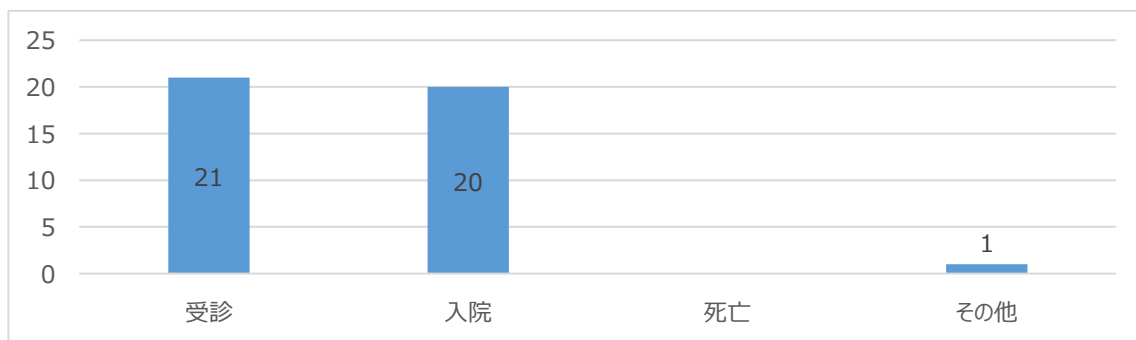
Ⅲa が 10 件 (23.8%) と最も多く、続いて I 及び II b が 7 件 (16.7%) となっています。

(3) 年齢別発生状況



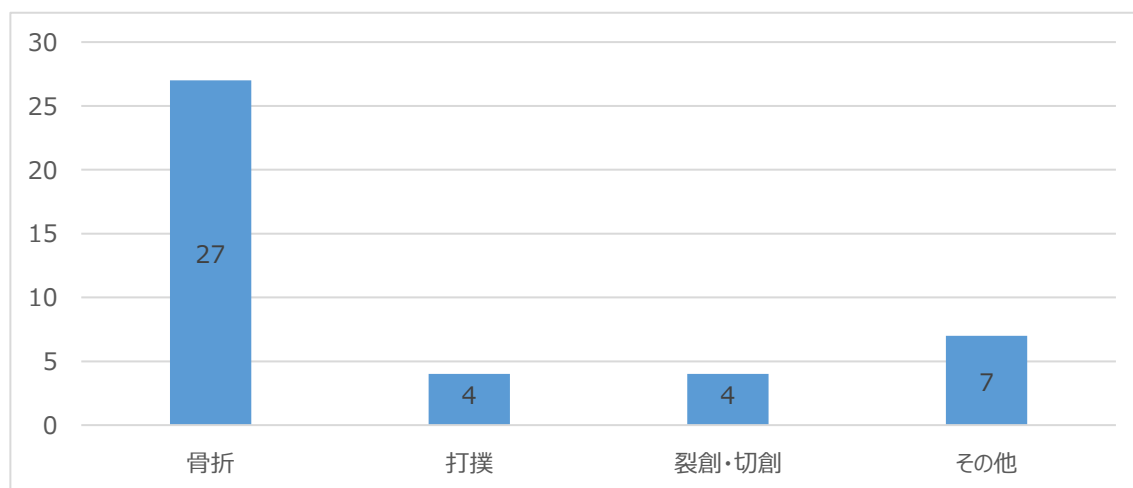
81 歳から 90 歳が 17 件 (40.5%) と最も多く、81 歳から 100 歳で全体の 78.6% を占めます。

(4) 事故状況の程度



死亡に至った事故はありませんでした。その他の 1 件は、電話で主治医の指示を仰いだものです。

(5)事故の結果



骨折が 27 件(64.3%)と最も多くなっています。その他は、カテーテル抜去、外傷性頭蓋内出血などです。

4 再発防止に向けて

事故報告は、事故が発生した際の対応や再発防止策の検討・見直しを促すものであり、処罰を目的としたものではありません。事故発生時には、事故の状況及び事故に際して採った処置について記録し、客観的で正確な事実の報告が重要であることを職員に周知してください。

事故発生時には、発生した事故の原因や再発防止策について、事業所全体で話し合い、共有することが事故の再発防止につながります。「注意する」といった漠然とした対応策ではなく、利用者の行動パターンを把握し、すべての職員が共有するなど具体的な対策を講じてください。また、必要に応じて環境面の改善や備品配置の見直し、マニュアルの見直しを行うことも重要です。